

## たかひろが行く！

<2024年1月～2024年3月>



▲仙台初競り<1月5日>

▲ポッチャ大会<1月27日>

▲卒業式<3月1日>

▲ナノテラス視察<1月26日/3月15日>

仙台市中央卸売市場業務開始式に仙台市議会経済環境副委員長として参加しました。水産→青果→関連業務→花き→食肉とそれぞれの開始式はともに活気がありました。令和6年は仙台市中央卸売市場の基本計画の中間案が示されることになります。令和19年度の本格供用開始に向けて仙台の台所、応援していきます！

第2回仙台市長杯仙台市ボッチャ大会若林区大会にお招きをいただきました。ボッチャは年齢、性別、障がいのあるなしに関わらずすべての人と一緒に競い合える注目のスポーツです。パラリンピックの正式種目にもなっています。来年の大会では私もチームを作り、プレイヤーとして参加することを宣言しました！

学校法人支倉学園ファッション文化専門学校 DOREMEの卒業証書授与式にお招きいただきました。1940年の創立以来、伝統と歴史を継承しつつ、宮城・東北のファッショニヨン界をリードし続けてきた学校です。令和の時代の若者の感性を最大限尊重し、ファッショニヨン界にイノベーションを仙台の地から巻き起こしてくれることに期待しています。

## トピックス 仙台市総社市 マラソンを通じたまちづくり

仙台市と総社市は関係性が深い自治体同士です。東日本大震災の際には、震災孤児の支援を目的として平成23年に「そうじゃ・宮城っ子基金」を創設していただいております。一方、平成26年に総社市で発生した大雨災害時には、仙台市からも支援物資の提供や先遣隊の派遣を行っております。その縁もあり、平成25年6月に相互連携に関する協定（マラソンを通じた協定）を締結しており、仙台国際ハーフマラソン大会とそうじゃ吉備路マラソンにおいて、それぞれの地域の中学生を招待しあうなど、両地域の交流、大会の相互PR、大会運営のノウハウ伝授や共有をこれまで行ってきました。私もそうじゃ吉備路マラソンのふるさと納税枠でのランナー参加へのインセンティブ付与と歳入アップの取り組みのハーフマラソンの部に参加し完走しました。

### 情報発信中です！



選挙ドットコム  
猪又たかひろページ

## 現地現場主義！地域の諸課題に全力投球！

### 南木材町小学校南門前の安全対策

進行中



### 上飯田町内会集会所前(上飯田3丁目)の道路舗装、側溝修繕

完了



### 沖野5丁目(六郷幼稚園北側)の「止まれ」引直しと標識更新

完了



他にも地域の声をカタチにするため、順次取り組み中です！

猪又たかひろ  
プロファイル

昭和58年9月24日、栗原市生まれ。  
仙台市立若林小学校・八軒中学校を経て、仙台高校(吹奏楽部 部長)、東北学院大学卒業(高校社会科教員免許取得)。12年間の衆議院議員秘書(政策担当秘書)を経て、現在、仙台市議会議員(2期目)。  
趣味は、マラソンと音楽。

#### 【活動】

- ・広瀬川灯ろう流し実行委員会 顧問
- ・南材おやじ俱楽部 事務局長
- ・(公社)仙台青年会議所 OB会員
- ・八軒中学校同窓会 監事
- ・宮城掃除に学ぶ会 会話人
- ・仙台高校同窓会 副会長
- ・保護司(若林区保護司会在籍)
- ・デジタル庁デジタル推進委員
- ・交通指導隊(荒町地区分隊長)
- ・仙台市地域防災リーダー(南材地区)
- ・南材小学校 PTA 監事

# 猪又 隆広

# スタート

仙台市政報告書 vol.016



第16号  
発行：猪又隆広事務所  
〒984-0816  
仙台市若林区河原町1丁目1-30  
TEL.022-216-3351  
FAX.022-216-3352  
<https://inotaka.info>  
✉ takahiromonata0924@gmail.com

令和6年度がスタート！新年度予算をフル活用し、住みよい仙台(まち)の実現へ！



仙台市議会議員 猪又 隆広

### 御挨拶

寒い冬から一転、暖かい季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

新たな任期になってから初めての新年度予算を議論する議会、令和6年第1回定期例会が閉会しました。令和6年度予算は一般会計6,481億円と令和5年度予算を334億円上回り過去最大規模となりました。一方で、今後の財政見通しでは、令和7年度から令和16年度の10年間で3,838億円の収支不足が見込まれており、厳しい財政状況が試算されており、適正なお金の使われ方をしているか行政の監視役の一人として、しっかりとその役割を果たしていきたいと思います。新年度予算は「ひと中心のまちづくり」のもと3つの柱で構成されていますが、「子どもの遊び場環境充実のための都心部の遊び場検討」「児童館の遊戯室や学校の特別教室・体育館への空調設備と学校トイレ洋式化推進」「不登校支援のためのステーションの小学校への拡大」「成長意欲の高い地元企業への集中的な支援」「東部地区でのスマート農業推進」「地下鉄南北線の新型車両導入」「子ども食堂運営助成の継続」「ひきこもりの実態把握とフォローアップ」「医療提供体制の充実」等、これまで和自身議会で求めしてきたことが着実に形になってきました。私自身グローバルな視座を持ちながら仙台市全域のまちづくりや課題を考えていくとともに、若林区内にある様々な課題や地域の悩みを一つひとつクローズアップしていきながら、地域を歩く中で皆様からいただく声を力に変えながら、来たる6月の議会に備えたいと思います。いつでもお気軽にご相談ください。すぐに駆けつけます！



### 市政あれこれ：仙台市からのご案内（3月31日現在）

#### 仙台市デジタル改善目安箱

Suggest SenDXi(サジェストセンダイ)



#### 仙台市デジタル改善目安箱とは？

市役所不便、デジタルで改善。

“不便に感じた市役所での体験”に関する情報をお寄せください。

利用者の目標に立ったデジタルによる改善を進めていくため、令和6年4月より、「仙台市デジタル改善目安箱 Suggest SenDXi(サジェストセンダイ)」を開設しています。本市行政サービスの利用にあたり、アナログな手紙やルール・慣習により不便に感じた体験について情報をお寄せください。

#### お寄せいただきたい情報

本市行政サービスの中で、アナログな手紙やルール・慣習により不便に感じた体験について、デジタル技術の活用により改善を期待できるもの。

▶「●●窓口で手書きの申込書を提出するよう求められた。オンラインできただいいのに。」

▶「●●イベントの申し込みが電話でしか受け付けてもらえない。オンラインでも受け付けてほしい。」

▶「Webサイトの●●手紙の説明がわかりにくかった。」…など

※詳しくは下記のホームページよりご確認ください

#### 仙台市地域企業 デジタル化サポート補助金

##### 概要

- 補助上限額50万円(補助率1/2)
- 仙台市内に本店を有する中小企業者又は個人事業主
- ソフトウェアからハードウェア購入費まで幅広い経費に
- 申請前の事前相談で最適なITツール等をご提案(申請には事前相談が必須)
- ITツール等の導入後も専門家がサポート

##### 事前相談(必須)

応募申請の前に、公益財団法人仙台市産業振興事業団に事前相談の申込を行い、専門家から事業内容について確認を受けてください。

##### 事前相談の申し込み受付期間

令和6年4月1日(月)～令和6年6月7日(金)

相談枠には限りがありますので、締切期限前に相談受付を終了する場合があります。

##### 事前相談の申し込み先

公益財団法人仙台市産業振興事業団  
経営支援部 IT活用推進課 ☎ 022-724-1125



### 仙台市博物館再開館

令和3年10月から施設の長寿命化改修工事、一部展示室の改良工事のため休館していた仙台市博物館がいよいよ4月から再開館しました。再開館記念祭「こりやめでたい」の企画展も開催しています。ぜひ、足をお運びください！



## 仙台市議会 令和6年度 第1回定例会 一般質問

### ①【学びの多様化学校(いわゆる不登校特別校)への支援体制について】

#### ▶私立もりりっぽく小学校への支援体制

Q: 学びの多様化学校は本市においては坪沼にある私立のもりりっぽく小学校が設置されている。これまで議会の場で質疑し、もともと在籍していた小学校との連携や保護者への通学費支援・公立並みの財政支援を求めてきた。今般これまで求めたが一つである。全国初となる私立への学びの多様化学校への通学費支援が実現できたことは高く評価している。一方で、私立の学校ということで学費の高さは大きなハードルとなっている。入学をあきらめるケースや、通学の維持が困難になり公立の在籍校に戻ったあと再び不登校になった事例も保護者から伺っている。本来であれば、公立の学びの多様化学校があつてもおかしくはない。本市に通う様々な課題を抱えている子どもたちが、学費が原因で学びの多様化学校に通えないといったことが無いように支援体制の充実をすべきと考えるがいかがか。



(写真: 令和5年2月14日(TBCニュース))

A: 学校に子どもたちを通わせる保護者の方々から、経済的な負担の軽減を求める声を受け、新年度からもりりっぽく小学校に通うご家庭に、交通費の支援や所得に応じた就学支援を行うとともに、併せて適応指導センター・フリースクール等民間施設に通うご家庭に対しても、交通費を支援することとしたところである。一方で、公立並みの財政支援に関しては、教育機会確保法で政府が速やかに経済支援の在り方について検討して、国が必要な措置を講ずるとされている。本市としても重要なことだと認識しているところから、国に対して支援制度の創設や財政措置について、引き続き国に対し強く要望してまいり。(市長)

### ②【仙台市老人クラブ連合会と本市の関わりについて】

#### ▶老人クラブの会員増加に向けた取り組み、仙老連への加入促進

Q: 高齢者が元気で活躍できる団体の一つに老人クラブがある。現在では地域・健康づくりの他、世代間交流を軸とした地域共生社会の実現に向け、地域の担い手として行政の補完的な役割も果たしており、その中核となるのが仙台市老人クラブ連合会(仙老連)である。一方で課題も多く抱えており、コロナ禍での活動縮減・定年引き上げや高齢者の再雇用促進などにより、近年、仙老連からの会員減少・脱会の課題も伺っている。本市として、高齢者をスポーツや文化芸術のイベントで繋ぐことのほか、健康づくりイベントや地域の見守り等に取り組んでいる仙老連と今後も協調していくために、老人クラブの会員増強や仙老連加入老人クラブへのインセンティブ付与等、本市として後押ししていく部分があるものと認識しているがいかがか。

A: 本市ではこれまで、単位老人クラブに対する助成金の支給や、老人憩の家などの活動の場の提供を行ってきたほか、各区で実施する豊島まつりの共催や、仙台市老人クラブ連合会が開催する全市的な健康づくりのイベントの開催を支援するなどして、新たな会員の加入を後押ししてきた。更なる加入促進に向けては、より単位老人クラブがメリットを感じられるような仕組みが必要になることから、連合会とともに、他自治体における取り組みを参考にしつつ、各老人クラブの意見も伺いながら、表彰制度の充実など、有効な加入促進策を検討していきたい。今後とも、多くの地域において活動する老人クラブの魅力を高め、加入したくなるような存在となるよう、引き続き加入者増加に向けて支援をしてまいり。(健康福祉局長)

猪又たかひろの議会での質問の様子をいつでも確認できます。  
詳細は「仙台市議会インターネット議会中継」で検索できます。

## 仙台市議会 令和6年度 第1回定例会 予算審査特別委員会

### ①【集金アプリの市教委としての進め方】

#### ▶集金アプリの手数料について

Q: まずは学校集金アプリ「シグフィー」について。新たな保護者負担が発生するにも関わらず、プリント1枚で周知を行おうとした今回の対応は適切であったか。

A: 保護者の利便性や学校の事務負担軽減といった導入の背景や手数料の負担・アプリを利用しない家庭への納入方法等の説明が充分ではなく、丁寧な説明が必要であった。

Q: 集金回数によって手数料がかかるが、各学校ごとの判断となっており、集金回数が学校ごとに異なるのは問題ではないか。また、学校現場へ丸投げしげではないか。市教委として、集金回数を統一させるべきではないか。

A: 集金の回数については1回あたりの集金額などを考慮の上、各学校で判断しているが、教育委員会として学校の実情を把握しながら考え方について整理するなど対応していきたい。

Q: 事業者選定の考え方からも、仙台の事業者で今回のようなアプリを開発・運用できる事業者はなかったのか。他都市事業者に年間6,000万円以上の手数料が流れることになる。地域経済活性化の視点を持つべきではなかつた。

A: 検討を進める上では地域経済活性化の視点も必要であった。今回の集金アプリの導入に当たっては、情報化相談制度を活用して、利用できるサービス事業者8社を選定した。いずれも県外の事業者となつた。

### ③【本市に設置されている「きこえの教室」へのロジャーマイク整備】

#### ▶きこえの教室

Q: 聰聴に課題を抱えている子どもたちが、個人での持込みを行っているロジャーマイクを昨年度各学校に1台ずつ導入していただいたが、もう1台ずつ導入して通級で通う子どもたちも学べる環境を整えてほしい。

A: 合理的配慮の視点からも検討してまいりたい。

### 実現しました! 子どもの人数分だけのロジャーマイク 21台を在籍校に配備しました!

本市内にはきこえの教室が小学校4校(南木町、木町通、長町、桜丘)、中学校1校(長町)に設置されています。令和4年度中に各学校に1台ずつ計5台のロジャーマイクが配備されました。令和5年度末には在籍校から通う児童生徒にも一人一台ずつ計16台のロジャーマイクが公費での配備となりました。合理的配慮の視点からも、安心して学べる環境や友達との会話を楽しむ機会を失ってはいけません。引き続き、様々な課題を抱える子どもたちや保護者の声を形にしてまいります!

### ②【学校トイレ洋式化の推進】

#### ▶洋式化率の状況と達成時期、目標値の再設定

Q: 令和4年度末における洋式化率50%未満の学校数は59校あり、令和9年度末までに50%を超える見込みであった。

令和5年度には24校実施し、新年度である令和6年度には35校の改修工事を行うことで本市の学校トイレの洋式化はようやくすべての公立学校で50%を超えることになる。

すべての工事を完了予見込みと、更なる洋式化の推進、市民の皆様への進捗状況の公開はどのようになっているか。

A: 令和6年度に着手する学校トイレの洋式化の工事完了は令和8年度には完了し、洋式化率50%を超える。

各学校と協議のうえで、洋式化の割合を検討していく。

市民の皆様への進捗状況をできるだけ早期に公表できるよう努めています。

\*若林区内の小・中学校のみ掲載  
黄色の2校は新年度既存充て

工事完了の時期が令和9年度から令和8年度と  
1年前倒しの洋式化率50%に!

- ①[令和5年度]
  - 1) 大規模改修工事 沖野東小学校 着工
  - 2) 増築整備 蒲町中学校 着手
- ②[令和6年度予定]
  - 1) 個別洋式化工事 連坊小路小学校、沖野中学校
  - 2) 大規模改修工事 南小泉小学校 着手、沖野小学校 着手、古城小学校 着手

### ④【行政のデジタル化をさらに前へ】

#### ▶行政サービスのデジタル化推進

Q: 本市では「Full Digitalの市役所」を目指して行政のDXを取り組んでいる。不便の解消が本当のゴールではなく、デジタルの力を活用しながら、「ひと」を中心の行政サービスを目指している。そのためには、各局・各区役所がデジタル化の計画を前倒しで進めていく必要があると考えているがいかがか。

A: 次期DX推進計画において、令和6年度から令和8年度までを集中改修期間として、本市での申請の9割をオンライン化するなど具体的な成果目標を掲げている。市民の皆様の利便性の向上、業務効率化に繋がるよう関係部局と連携しながら計画の早期実現に向け取り組んでいく。



## 大規模改修工事の実施に伴う施設休館等のお知らせ (令和5年12月26日)

### 若林区文化センター・若林区中央市民センター事務所の移転に伴い業務を休止します。

大規模改修工事による事務所の移転により、若林区文化センター・若林区中央市民センターの窓口業務を休止します。休止期間中は施設利用や予約、使用料の支払いができません。インターネットからの申し込みも8月分の当選確定手続き以外はできません。

なお、仮事務所(移転先)は、若林区中央市民センター別棟2階の第3会議室となります。電話番号は変わりません。

#### ■期間

**令和6年6月1日(土)~6月20日(木)(予定)**

#### ■事務所移転先

**若林区中央市民センター別棟2階**

詳しくは右記の二次元コードまたは、ホームページ  
<https://www.hm-sendai.jp/sisetu/wakabayashi/>  
をご覧ください。

#### 【お問い合わせ先】

若林区文化センター ☎ 022-282-1171



### トピックス

他自治体での取り組み視察

### 三重県伊勢市 “デジタルによる社会変革の取り組み”

伊勢市の門前町にある「ゑびや」は創業150年の老舗企業ですが、店舗運営にITツールを導入したところ売上を5倍、利益率は10倍となった企業です。特に重視したのは、DX推進と人流データを活用したデータ分析。仙台市でもこれまで市内の様々な場所で人流データを取得し、得られた情報をオープンデータとして公開し、地域の遊興性向上のための施策検討・感染症対策・防災への活用など、地域課題解決に向けたデータ利活用の可能性について検討してきました。DXは様々な変革を起こし、ITを活用し新しい価値の創出を行っていくことができます。仙台市として行っている人流データをさらに活用し、テクノロジーを活用したいと希望する企業に対し、民間と連携しながら個がしっかりと稼げる後押しを、行政として取り組むことが必要です。



株式会社EBILABの小田島代表取締役から